

としょかんだより

令和3年 5月号

横川西小学校

5月になり若葉の緑がとても映え、さわやかな季節となりました。5月の昔の呼び名は「さつき」といい、「皐月」とも書きます。早苗を田んぼに植える時期なので早苗月といていたものが、省略されて「さつき」になったといわれています。気持ちのいいこの季節、外に出るといろいろな植物や昆虫が見つかるのではないのでしょうか。外で見つけた動植物の名前などをぜひ図書室の本で調べてみませんか。

第67回 青少年読書感想文全国コンクール



〈低学年の部〉



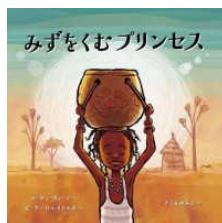
「あなふさぎの
ジグモンタ」

作：とみながまい



「そのときが
くるくる」

作：すすきみえ



「みずをくむ
プリンセス」

作：スーザン・ヴァーデ



「どこから来たの？
おべんとう」

作：鈴木まもる

〈中学年の部〉



「わたしたちの
かめむしずかん」

作：鈴木梅花



「ゆりの木荘の
子どもたち」

作：富安陽子



「ぼくのあいぼうは
カモノハシ」

作：ミヒヤエル・エングラー



「カラスのいいぶん：人と
生きることをえらんだ鳥」

作：島田泰子

〈高学年の部〉



「エカシの森と
子馬のボンコ」

作：加藤多一



「サンドイッチクラブ」

作：長江優子



「おいで、アラスカ！」

作：アンナ・ウォルツ



「オランウータンに
会いたい」

作：久世濃子

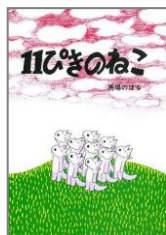


5月の本 テーマ「ともだち・なかま」



「11ぴきのねこ」

作：馬場のぼる



11ぴきののらねこたちは、いつもおなかぺこぺこ。ある日じいさんねこに湖に大きな魚がいると教えられ出かけていきます。格闘したあと、魚をとるのですが…。

「ふたりはともだち」

作：アーノルド・ローベル



なかよしがまくんとかえるくん。ふたりの間で繰り広げられるのは、濃くておかしくて、ちょっと切ないエピソード。ユーモラスな友情物語。

「ともだちは海にのびる」

作：工藤直子

お茶の好きないるかとピールが好きなくじらが友達になった。ふたりは散歩したり、読書したり、手紙を書いたり、あこがれのパリに出かけたりします。



「都会のトム&ソーヤ」

作：はやみねかおる



クラスメイトの創也の秘密を偶然知ったぼく、内人。その日から、塾通いに追われる生活が、がらりと変わった。創也といくと、冒険が向こうからやってくるんだ！

「ともだちや」シリーズ

作：内田麟太郎



リクエスト受け付けます

図書室では、夏休み前と冬休み前の2回、本を購入しています。今年度も新しい本を購入する予定です。授業で使う本やみなさんが読みたいと思う本を購入したいと考えています。横西小のみなさんはたくさん本を読みますよね。たくさん本を読むみなさんの希望を取り入れながら、図書室にすてきな本をそろえたいと考えています。

オリエンテーションでも話しましたが、ぜひみなさんの読みたいと思っている本や図書室に置いてほしい本を和知先生に教えてください。本を買うときの参考にします。ただし、本の内容によっては購入できない場合もあります。みなさんからのリクエストお待ちしております。

